

**「(仮称) 第六次守口総合基本計画」策定
に関する事業所アンケート調査結果**

報告書

令和2年3月

守口市

< 目 次 >

1. 調査結果の概要.....	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 調査方法.....	1
(4) 回答状況.....	1
(5) 調査結果の表示方法.....	1
2. 事業所アンケート.....	2
(1) 事業所の概要.....	2
① 事業所形態.....	2
② 事業所従業員数.....	2
③ 従業員の市内居住割合.....	3
④ 事業所開設時期.....	3
⑤ 事業所の主な業種.....	4
(2) 事業所の現況について.....	5
① 主な得意先、外注先の地域.....	5
② 2, 3年前と比較した売上動向.....	7
③ 現在抱えている経営上の課題.....	8
(3) 守口市に立地するメリット・課題.....	9
① 守口市に立地するメリット.....	9
② 守口市に立地するうえでの課題.....	10
(4) 事業所の今後の意向・事業承継について.....	11
① 事業所の今後の意向.....	11
② 事業承継.....	12
(5) 人材確保について.....	13
① 現在の人手の状況.....	13
② 従業員募集の実施.....	13
③ 従業員の確保状況.....	14
④ 従業員の募集方法.....	15
⑤ 直近1年間の離職者.....	16
⑥ 従業員の確保や定着に向けての取組み.....	17
⑦ 外国人人材の受け入れ状況.....	18
⑧ 外国人人材を受け入れた理由.....	18
⑨ 外国人人材を受け入れるうえでの課題.....	19

(6) 新たな顧客の確保について.....	20
① 新たな顧客の確保の取組.....	20
② 新たな顧客の確保の進捗状況.....	20
③ 新たな顧客の確保が進んでいない理由.....	21
④ 新たな顧客の確保の取組ができていない理由.....	22
⑤ 新たな顧客の確保に向け実施したい取組.....	23
(7) 周辺住民との関係について.....	24
① 周辺住民との関係.....	24
② 周辺住民からの苦情.....	25
(8) 守口市政について.....	26
① 市の企業支援施策に関する情報入手方法.....	26
② 守口市の産業振興に向けて重点的に行うべき取組.....	27
③ 社会貢献活動の実施.....	28
④ 守口市のまちづくりへの協力意向.....	28
(9) 守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方について(自由意見).....	29

資料編

守口市のまちづくりに関する事業所アンケート調査票

1. 調査結果の概要

(1) 調査の目的

令和3年度からの本市のまちづくりの指針となる「(仮称)第六次守口市総合基本計画」策定のため、市内に立地する事業所から本市での立地メリットや経営課題などについての意見を把握し、総合基本計画策定の参考資料とする。

(2) 調査対象

市内に立地する事業所の中から500事業所を抽出。

【抽出方法】令和元年9月に総務省統計局「母集団データベース」を利用し、市に単独事業所又は本社を置く事業所のうち、産業大分類「建設業」「製造業」「卸売業,小売業」「宿泊業,飲食サービス業」である事業所から無作為で500事業所を抽出。

(3) 調査方法

郵送配布・郵送回収

(4) 回答状況

・調査実施時期

令和元年12月6日～12月27日

・発送・回収数、回収率

種別	対象	発送数	有効回収数	回収率
事業所アンケート	市内に単独事業所又は本社を置く事業所	500	141	28.2%

(5) 調査結果の表示方法

- ・設問ごとの集計母数は、図表番号に[n=〇〇]、または表、グラフ中に(n=〇〇)と表記。
- ・集計結果の百分率(%)は、小数点第2位を四捨五入した値を表記している。このため、単数回答設問の選択肢ごとの構成比の見かけ上の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答設問では、当該設問に回答すべき回答者数を母数として選択肢ごとにそれぞれ構成比を求めている。そのため、構成比率の合計は通常100.0%とならない。

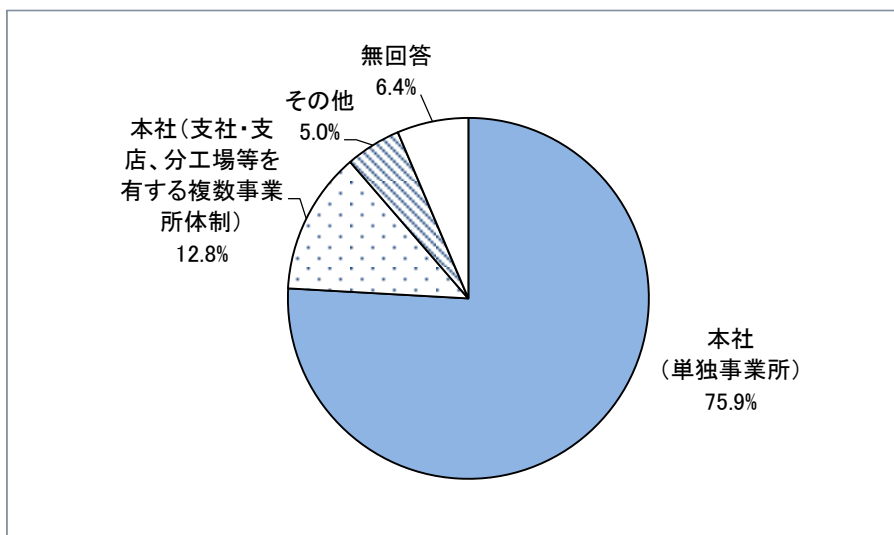
2. 事業所アンケート

(1) 事業所の概要

① 事業所形態

事業所形態は、「本社（単独事業所）」が75.9%、「本社（支社・支店、分工場等を有する複数事業所体制）」が12.8%、「その他」が5.0%となっています。

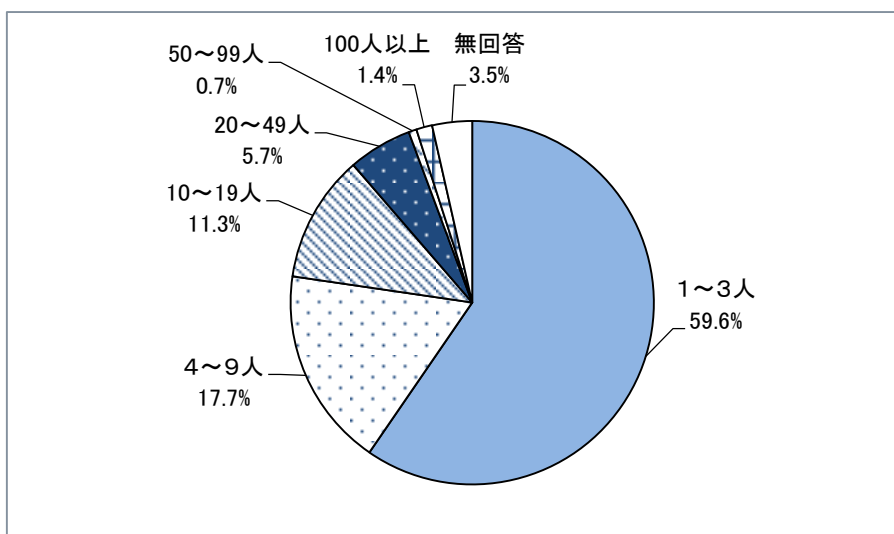
図表-1 事業所形態 [n=141]



② 事業所従業員数

事業所従業員数については、「1～3人」が59.6%と最も高く、次いで「4～9人」(17.7%)となっています。

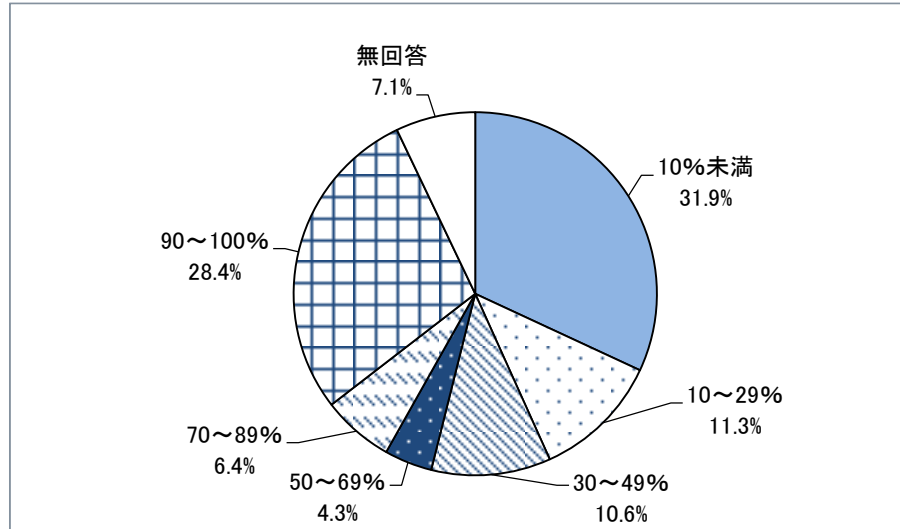
図表-2 事業所従業員数 [n=141]



③従業員の市内居住割合

従業員の市内居住割合については、「10%未満」が31.9%と最も高く、次いで「90~100%」(28.4%)となっています。

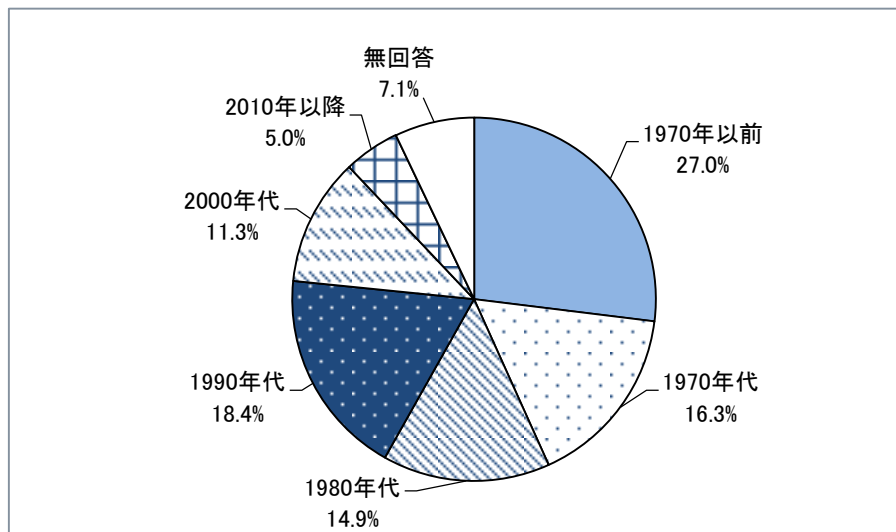
図表-3 従業員の市内居住割合 [n=141]



④事業所開設時期

事業所開設時期については、「1970年以前」が27.0%と最も高く、次いで「1990年代」(18.4%)となっています。

図表-4 事業所開設時期 [n=141]

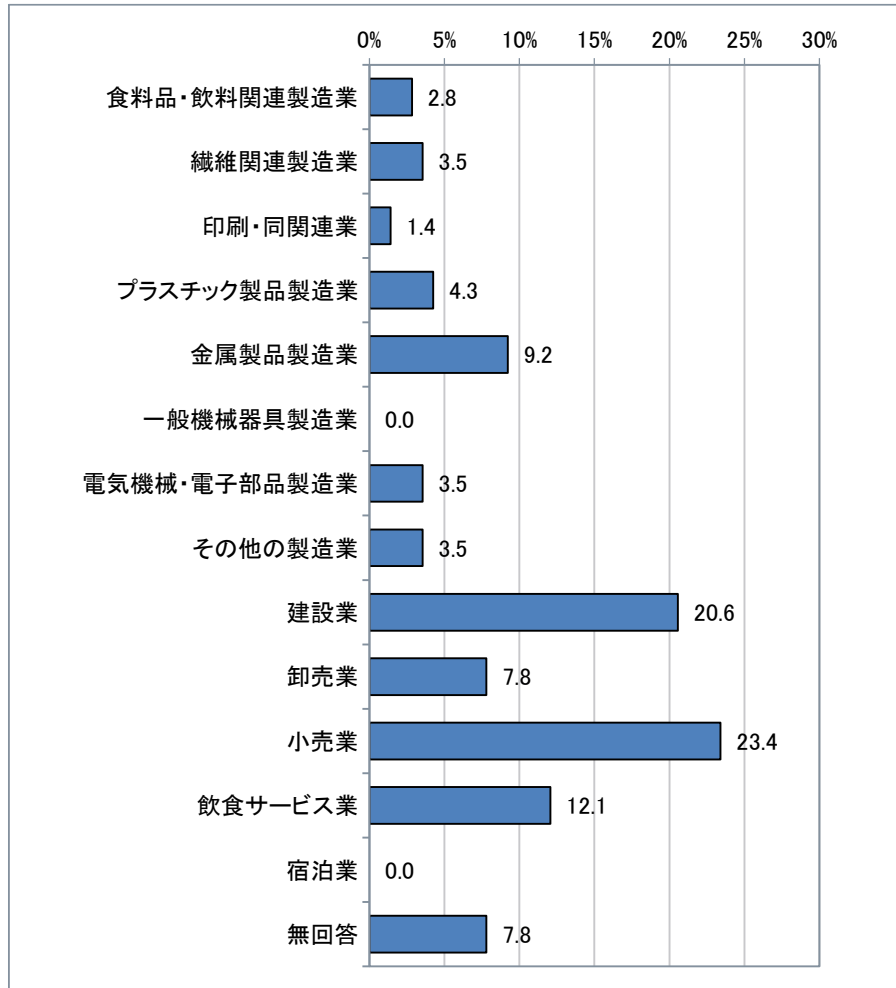


⑤事業所の主な業種

事業所の主な業種については、「小売業」が23.4%と最も高く、次いで「建設業」(20.6%)となっています。

製造業のなかでは、「金属製品製造業」が9.2%と最も高く、次いで「プラスチック製品製造業」(4.3%)となっています。

図表-5 事業所の主な業種 [n=141]

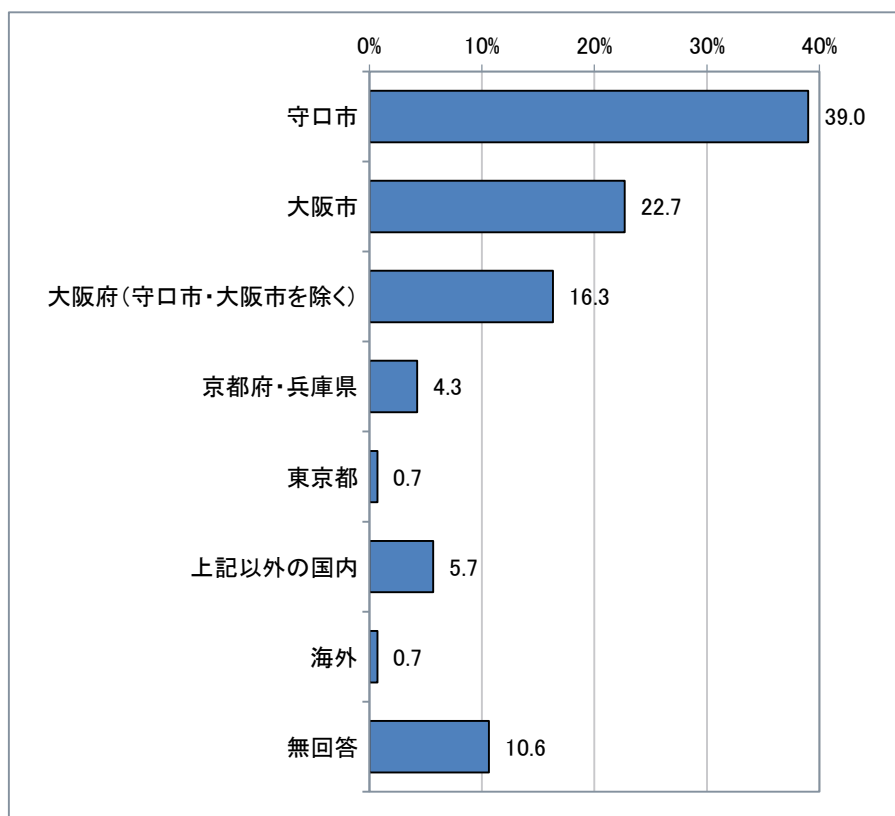


(2) 事業所の現況について

① 主な得意先、外注先の地域

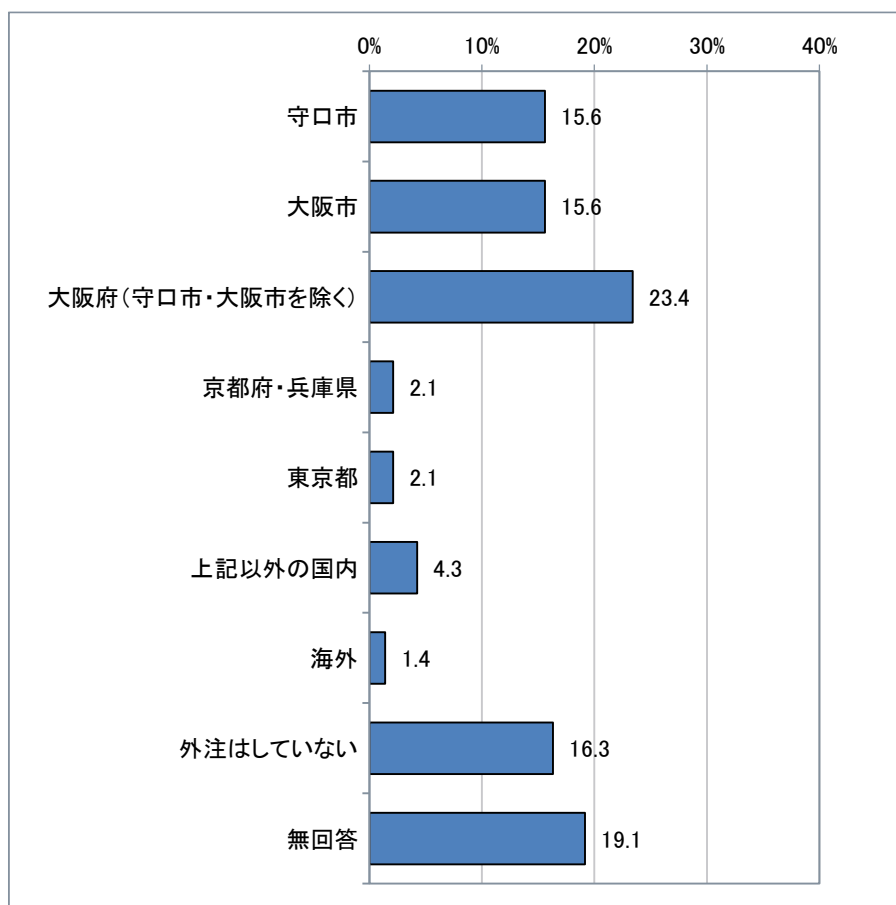
主な得意先の地域については、「守口市」が39.0%と最も高く、次いで「大阪市」(22.7%)となっています。

図表-6 主な得意先の企業がある地域 [n=141]



主な外注先の地域については、「大阪府（守口市・大阪市を除く）」が 23.4%と最も高く、次いで「外注はしていない」（16.3%）となっています。

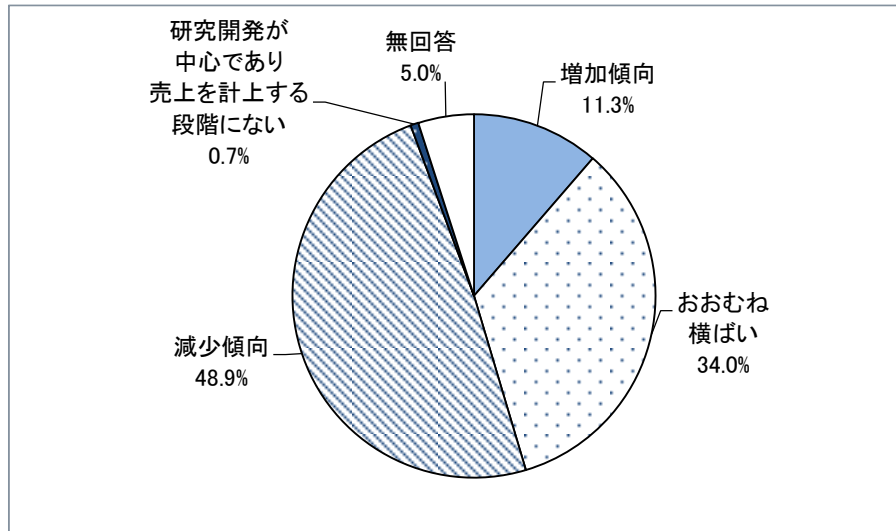
図表-7 主な外注先の企業がある地域 [n=141]



②2, 3年前と比較した売上動向

2, 3年前と比較した売上動向については、「減少傾向」が48.9%と最も高く、次いで「おおむね横ばい」(34.0%)となっています。

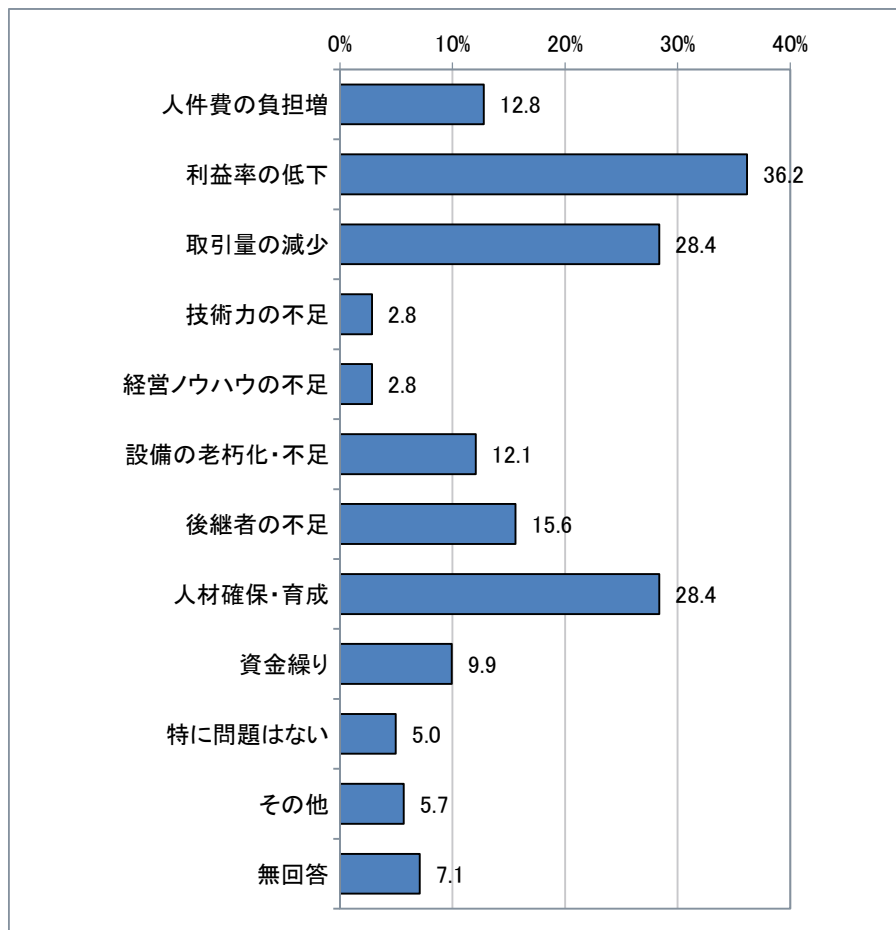
図表-8 2, 3年前と比較した売上動向 [n=141]



③現在抱えている経営上の課題

現在抱えている経営上の課題については、「利益率の低下」が36.2%と最も高く、次いで「取引量の減少」(28.4%)、「人材確保・育成」(28.4%)となっています。

図表－9 現在抱えている経営上の課題(2つまで回答) [n=141]

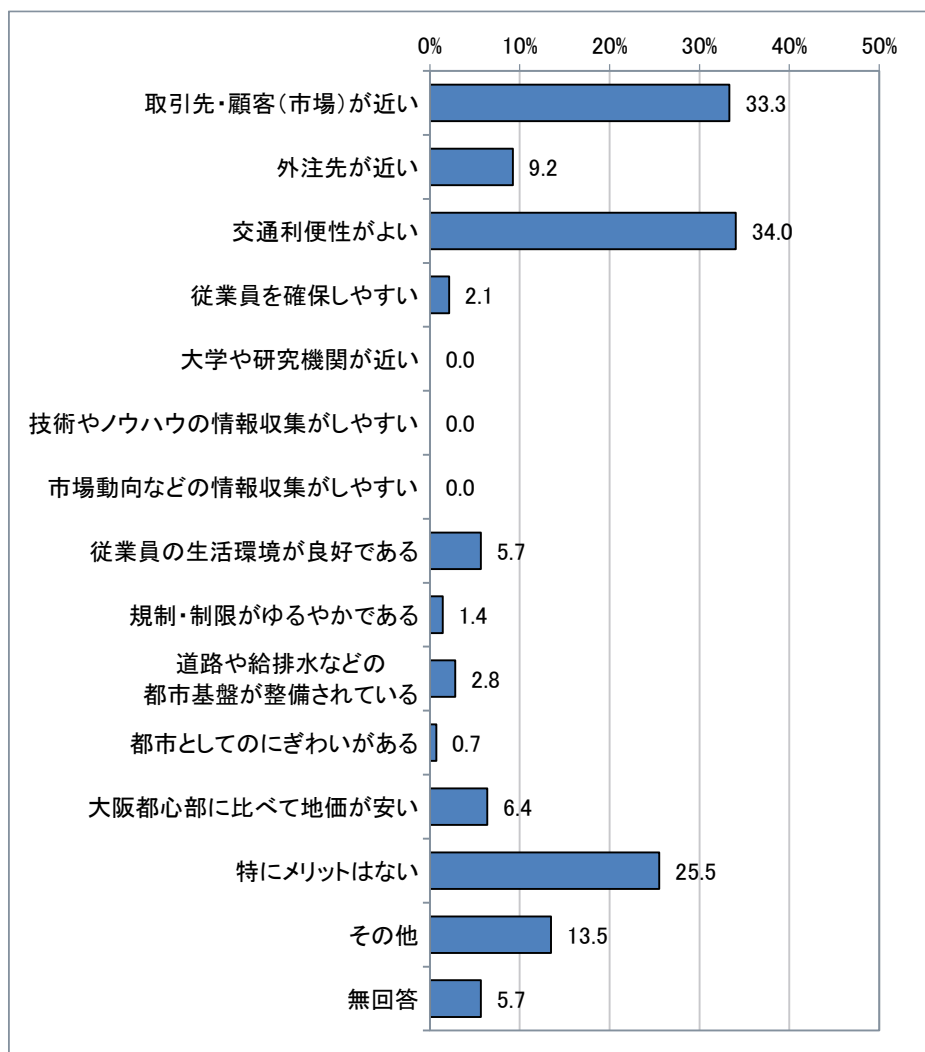


(3) 守口市に立地するメリット・課題

① 守口市に立地するメリット

守口市に立地するメリットについては、「交通利便性がよい」が34.0%と最も高く、次いで「取引先・顧客（市場）が近い」（33.3%）となっています。

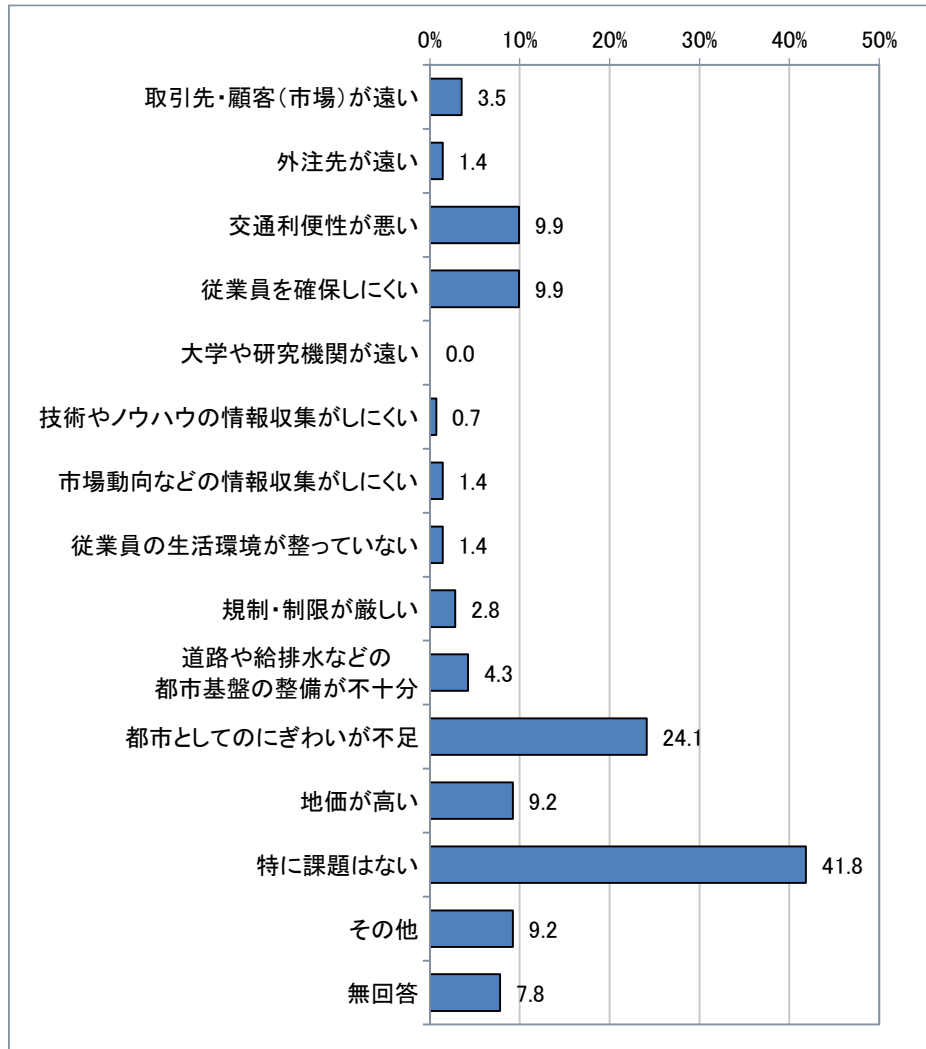
図表-10 守口市に立地するメリット(2つまで) [n=141]



②守口市に立地するうえでの課題

守口市に立地するうえでの課題については、「特に課題はない」が41.8%と最も高く、次いで「都市としてのにぎわいが不足」(24.1%)となっています。

図表-11 守口市に立地するうえでの課題(2つまで) [n=141]

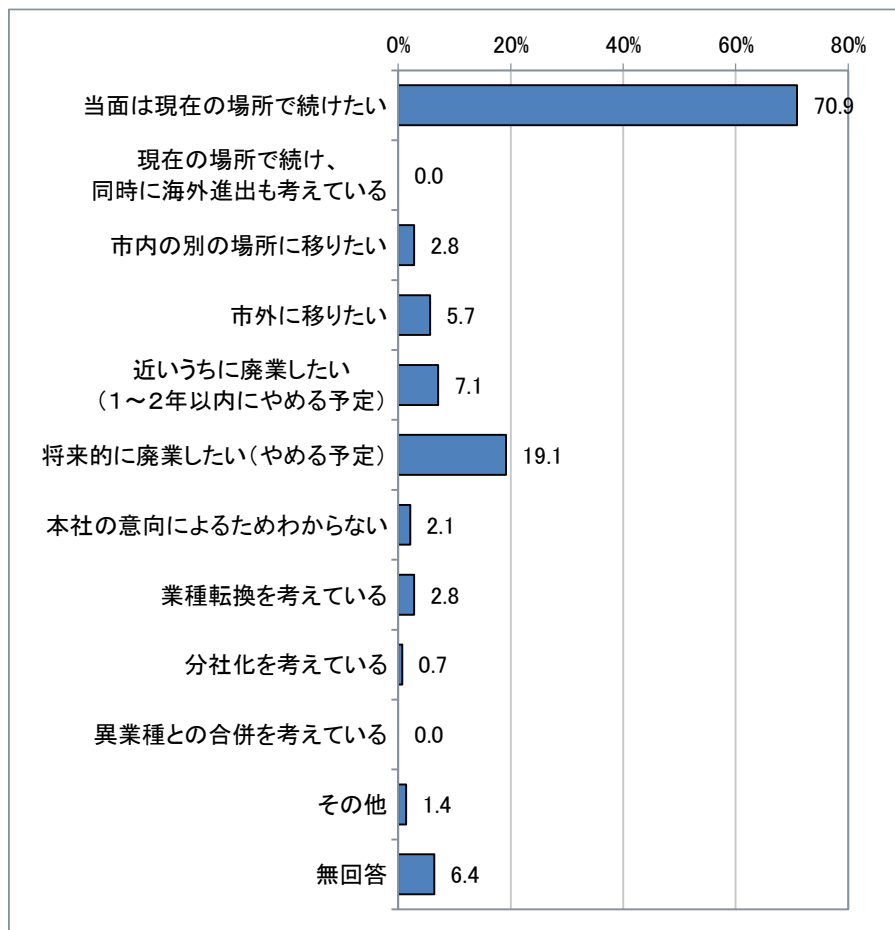


(4) 事業所の今後の意向・事業承継について

① 事業所の今後の意向

事業所の今後の意向については、「当面は現在の場所で続けたい」が70.9%と最も高く、次いで「将来的に廃業したい（やめる予定）」（19.1%）となっています。

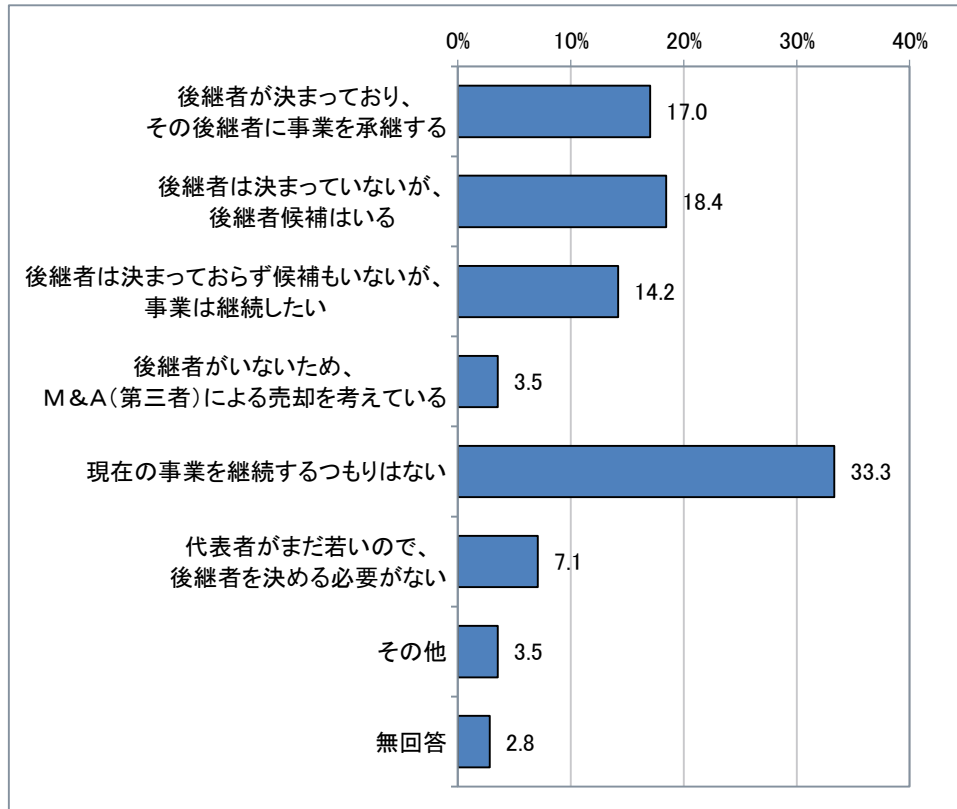
図表-12 事業所の今後の意向（複数回答） [n=141]



②事業承継

事業承継については、「現在の事業を継続するつもりはない」が33.3%と最も高く、次いで「後継者は決まっていないが、後継者候補はある」が18.4%となっています。

図表-13 ②事業承継 [n=141]

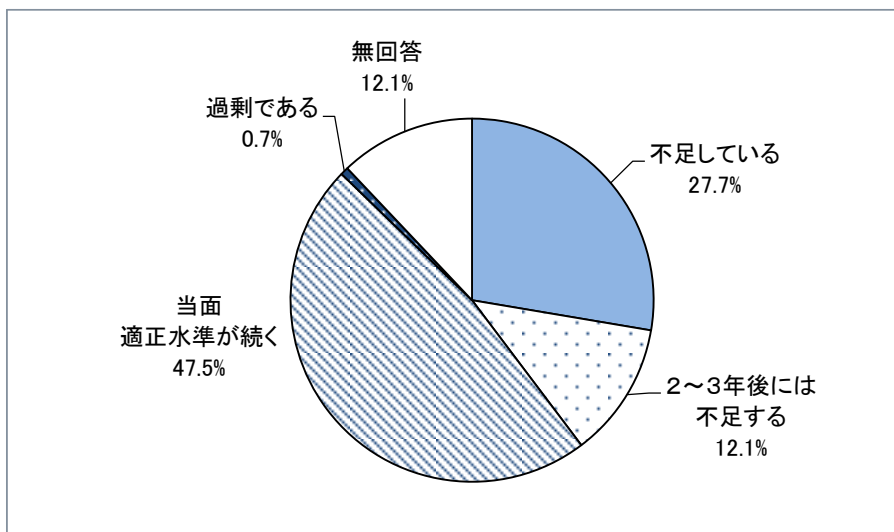


(5) 人材確保について

① 現在の人手の状況

現在の人手の状況については、「当面適正水準が続く」が47.5%と最も高く、次いで「不足している」(27.7%)となっています。

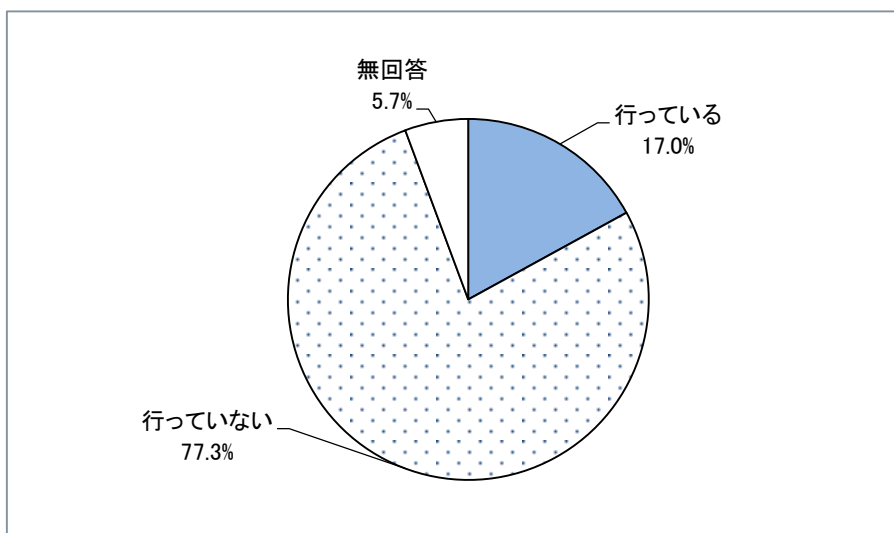
図表-14 現在の人手の状況 [n=141]



② 従業員募集の実施

従業員募集の実施については、「行っていない」が77.3%、次いで「行っている」(17.0%)となっています。

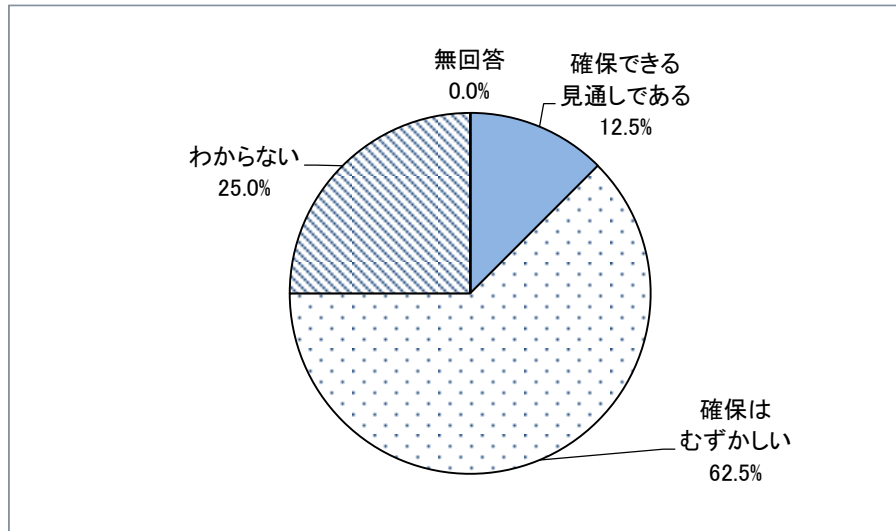
図表-15 従業員募集の実施 [n=141]



③従業員の確保状況

従業員募集を実施している事業所に、従業員の予定数を確保できているか聞いたところ、「確保はむずかしい」が62.5%と最も高く、次いで「わからない」(25.0%)となっています。

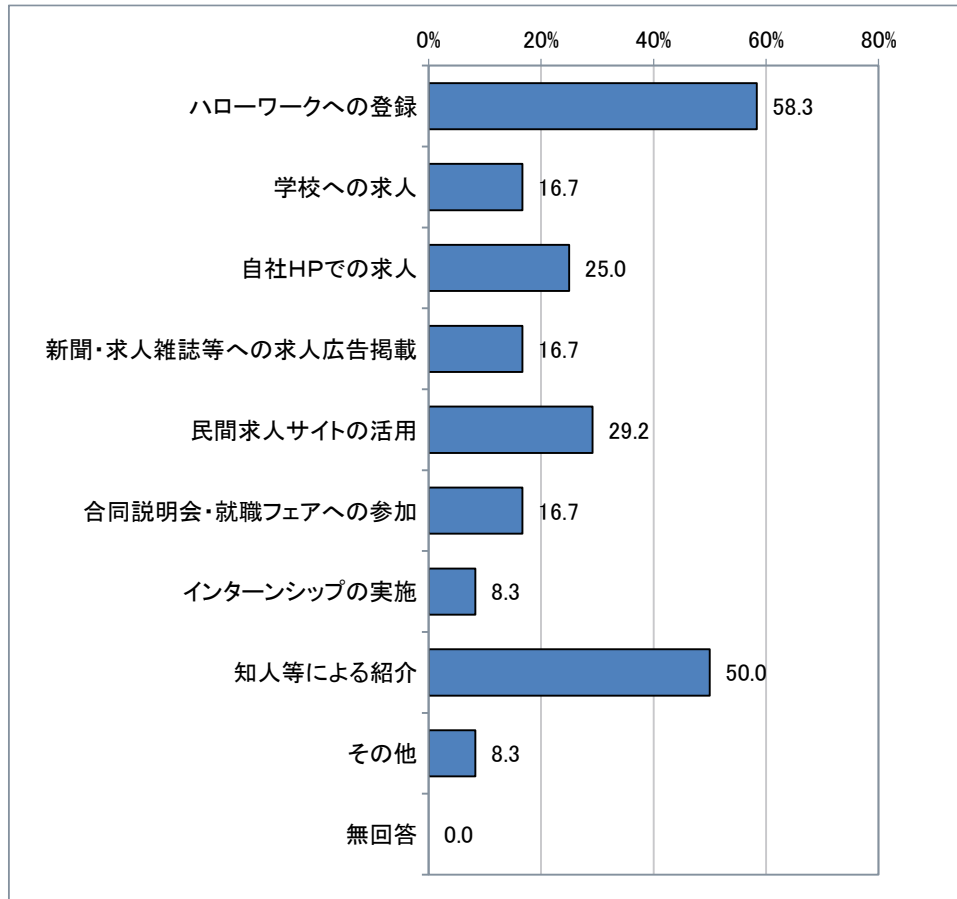
図表-16 従業員の確保状況 [n=24]



④従業員の募集方法

従業員募集を実施している事業所に、従業員の募集方法について聞いたところ、「ハローワークへの登録」が58.3%と最も高く、次いで「知人等による紹介」(50.0%)となっています。

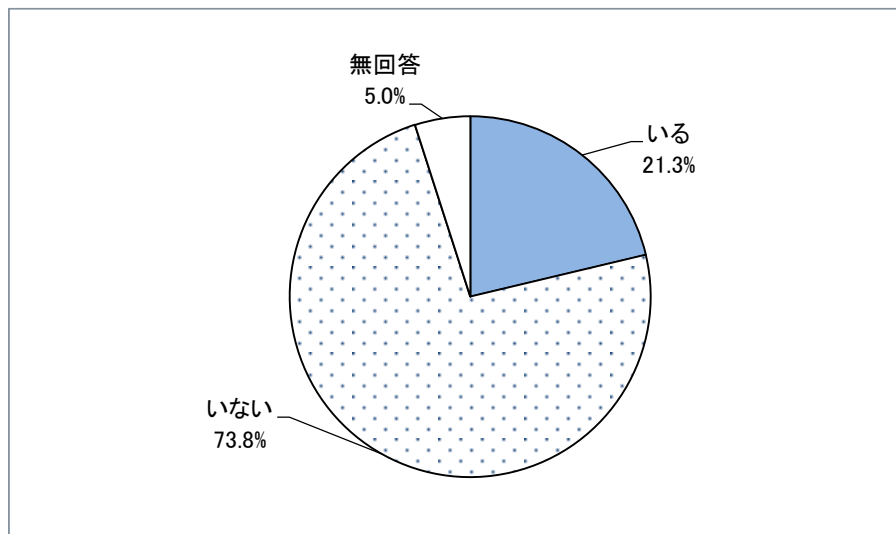
図表-17 従業員の募集方法(複数回答) [n=24]



⑤直近1年間の離職者

直近1年間の離職者については、「いない」が73.8%、「いる」が21.3%となっています。

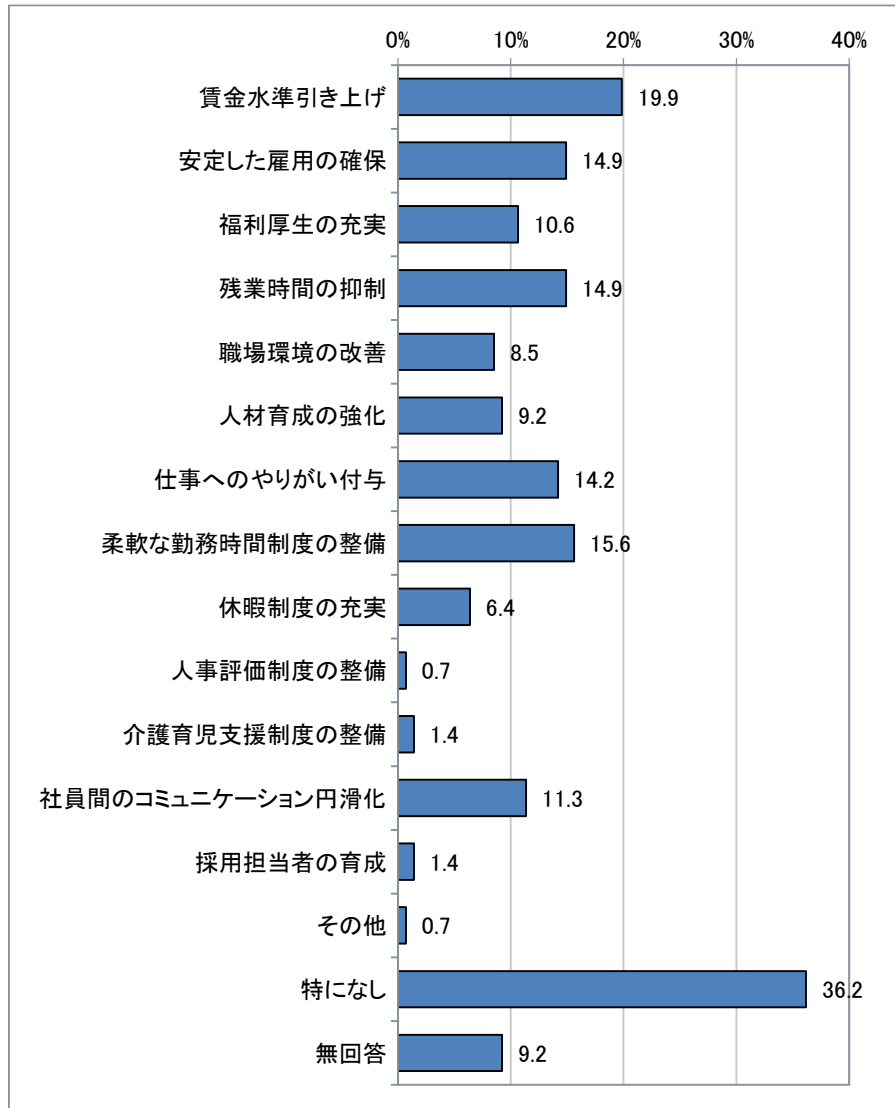
図表-18 直近1年間の離職者 [n=141]



⑥従業員の確保や定着に向けての取組み

従業員の確保や定着に向けての取組みについては、「特になし」が36.2%と最も高く、次いで「賃金水準引き上げ」(19.9%)となっています。

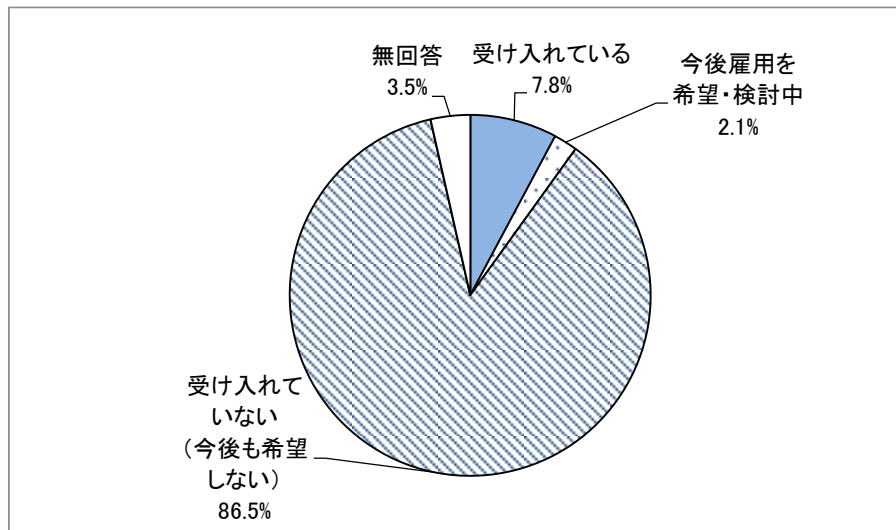
図表-19 従業員の確保や定着に向けての取組み(複数回答) [n=141]



⑦外国人人材の受け入れ状況

外国人人材の受け入れ状況については、「受け入れていない（今後も希望しない）」が86.5%と最も高く、次いで「受け入れている」（7.8%）となっています。

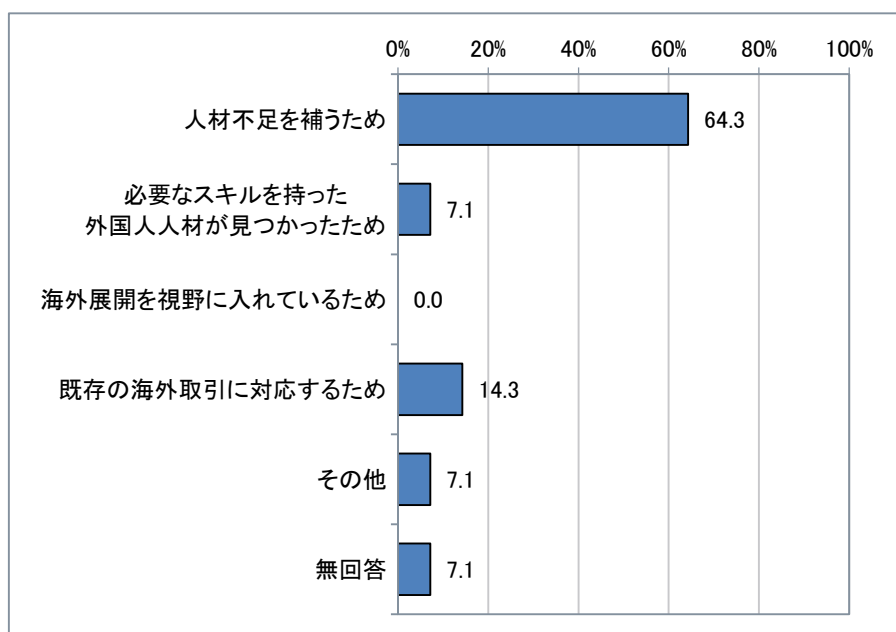
図表-20 外国人人材の受け入れ状況 [n=141]



⑧外国人人材を受け入れた理由

外国人人材を受け入れている事業所および今後外国人人材の雇用を希望・検討している事業所に、外国人人材を受け入れた理由（受け入れる理由）を聞いたところ、「人材不足を補うため」が64.3%と最も高く、次いで「既存の海外取引に対応するため」（14.3%）となっています。

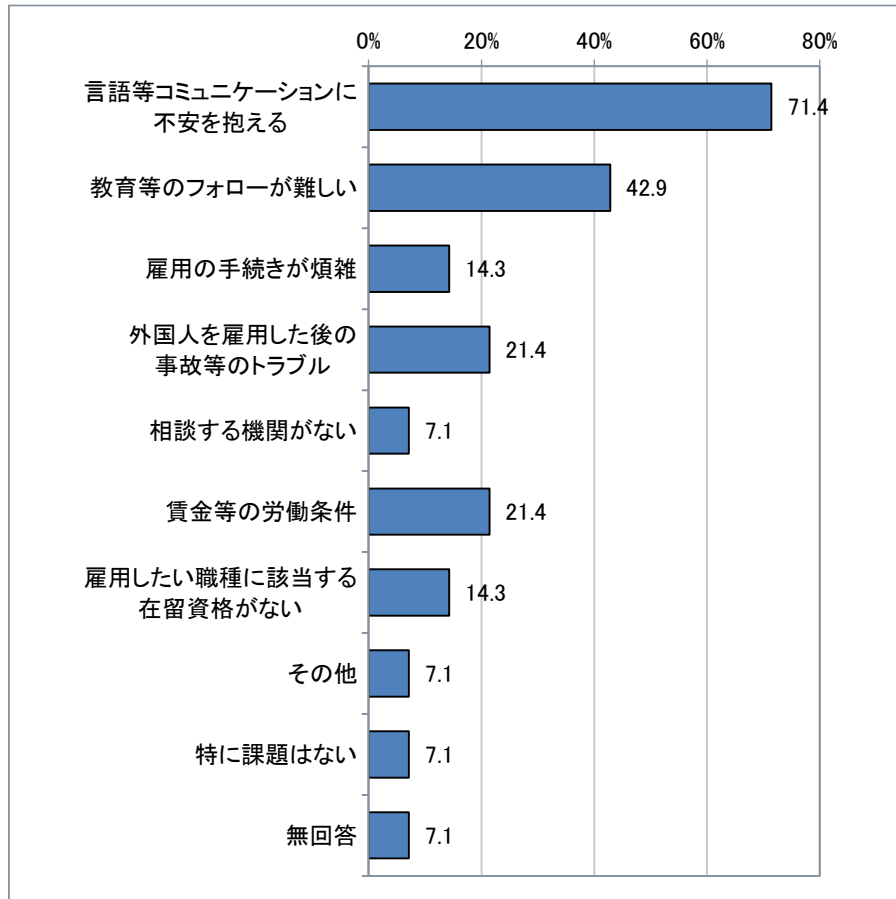
図表-21 外国人人材を受け入れた理由(複数回答) [n=14]



⑨外国人人材を受け入れるうえでの課題

外国人人材を受け入れている事業所および今後外国人人材の雇用を希望・検討している事業所に、外国人人材を受け入れるうえでの課題を聞いたところ、「言語等コミュニケーションに不安を抱える」が71.4%と最も高く、次いで「教育等のフォローが難しい」(42.9%)となっています。

図表-22 外国人人材を受け入れるうえでの課題(複数回答) [n=14]

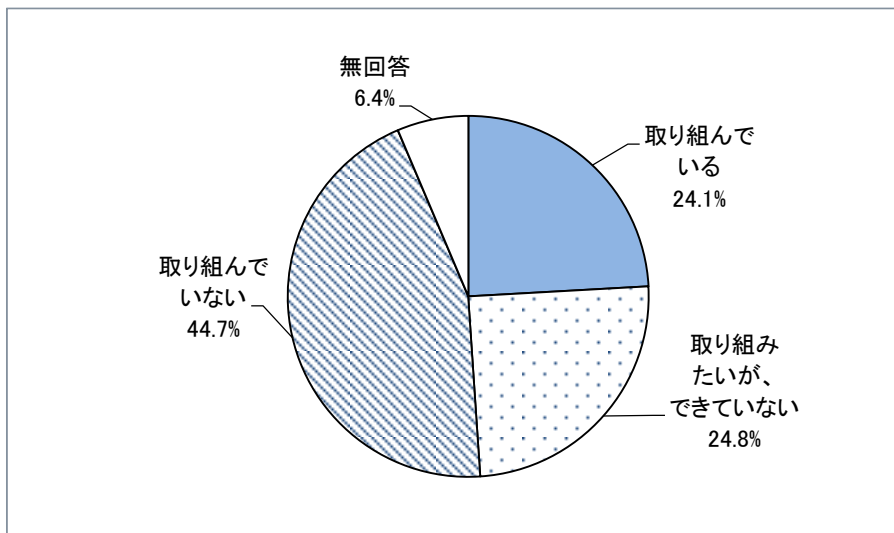


(6) 新たな顧客の確保について

① 新たな顧客の確保の取組

新たな顧客の確保の取組については「取り組んでいない」が44.7%と最も高く、次いで「取り組むたいが、できていない」(24.8%)となっています。

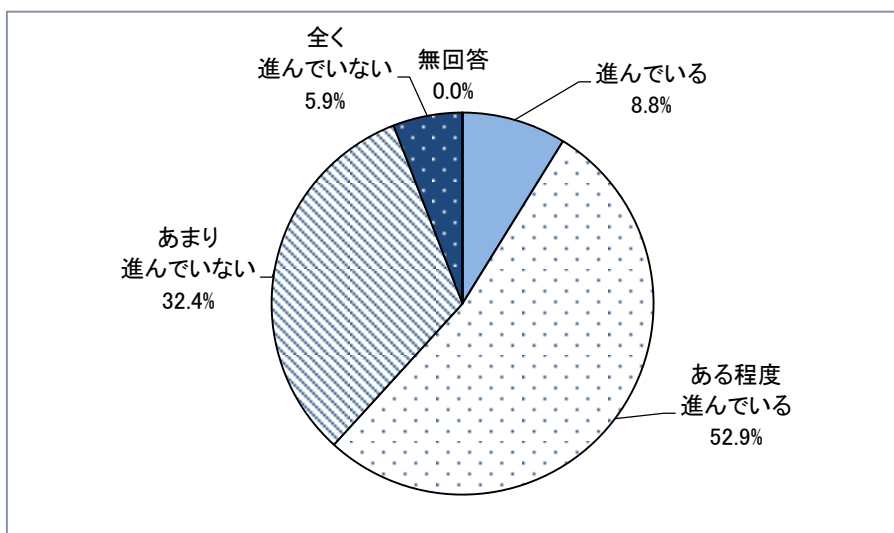
図表-23 新たな顧客の確保の取組状況 [n=141]



② 新たな顧客の確保の進捗状況

新たな顧客の確保に取り組んでいる事業所に、新たな顧客の確保の進捗状況について聞いたところ、「ある程度進んでいる」が52.9%と最も高く、次いで「あまり進んでいない」(32.4%)となっています。

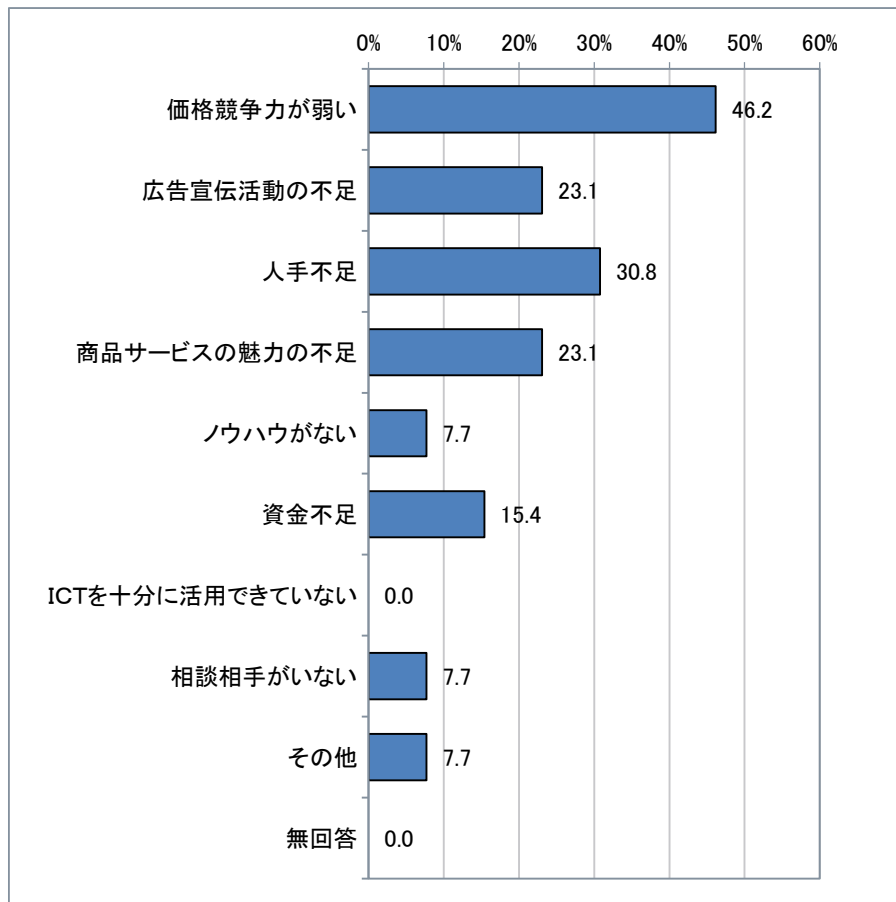
図表-24 新たな顧客の確保の進捗状況 [n=34]



③新たな顧客の確保が進んでいない理由

新たな顧客の確保に取り組んでいるが、顧客の確保が「あまり進んでいない」、「全く進んでいない」と回答した事業者に、新たな顧客の確保が進んでいない理由について聞いたところ、「価格競争力が弱い」が46.2%と最も高く、次いで「人手不足」(30.8%)となっています。

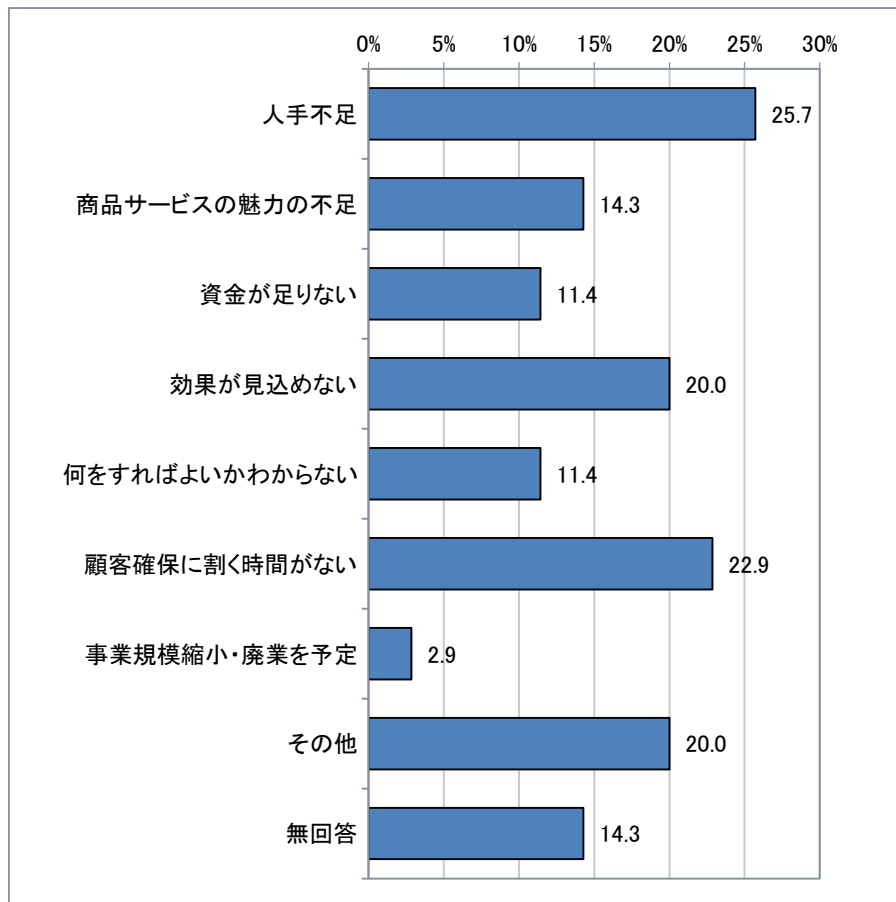
図表-25 新たな顧客の確保が進んでいない理由(複数回答) [n=13]



④新たな顧客の確保の取組ができていない理由

新たな顧客の確保に取り組みたいができていない事業所に、新たな顧客の確保の取組ができていない理由について聞いたところ、「人手不足」が25.7%と最も高く、次いで「顧客確保に割く時間がない」(22.9%)となっています。

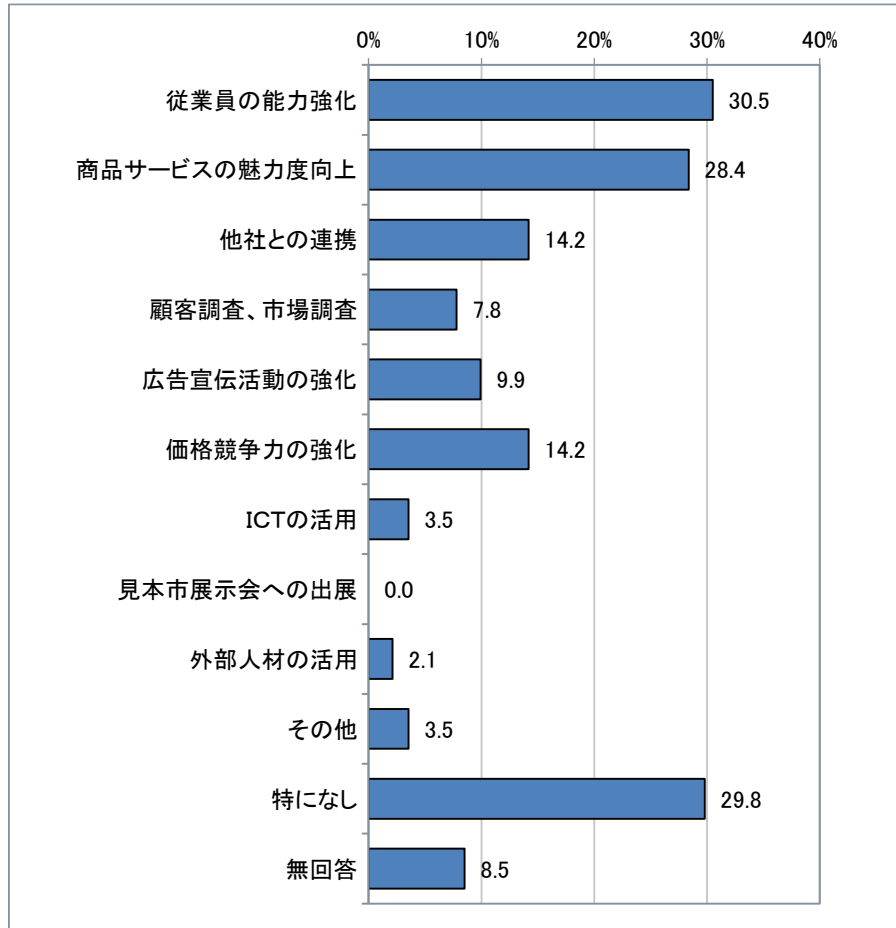
図表-26 新たな顧客の確保の取組ができていない理由(複数回答) [n=35]



⑤新たな顧客の確保に向け実施したい取組

新たな顧客の確保に向け実施したい取組については、「従業員の能力強化」が30.5%と最も高く、次いで「特になし」(29.8%)となっています。

図表-27 新たな顧客の確保に向け実施したい取組(複数回答) [n=141]

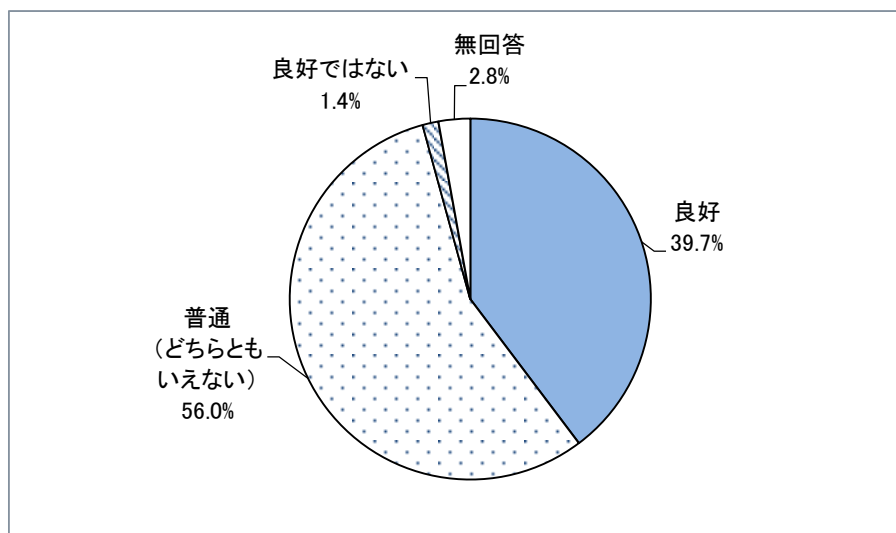


(7) 周辺住民との関係について

① 周辺住民との関係

周辺住民との関係については、「普通（どちらともいえない）」が 56.0%、次いで「良好」（39.7%）となっています。

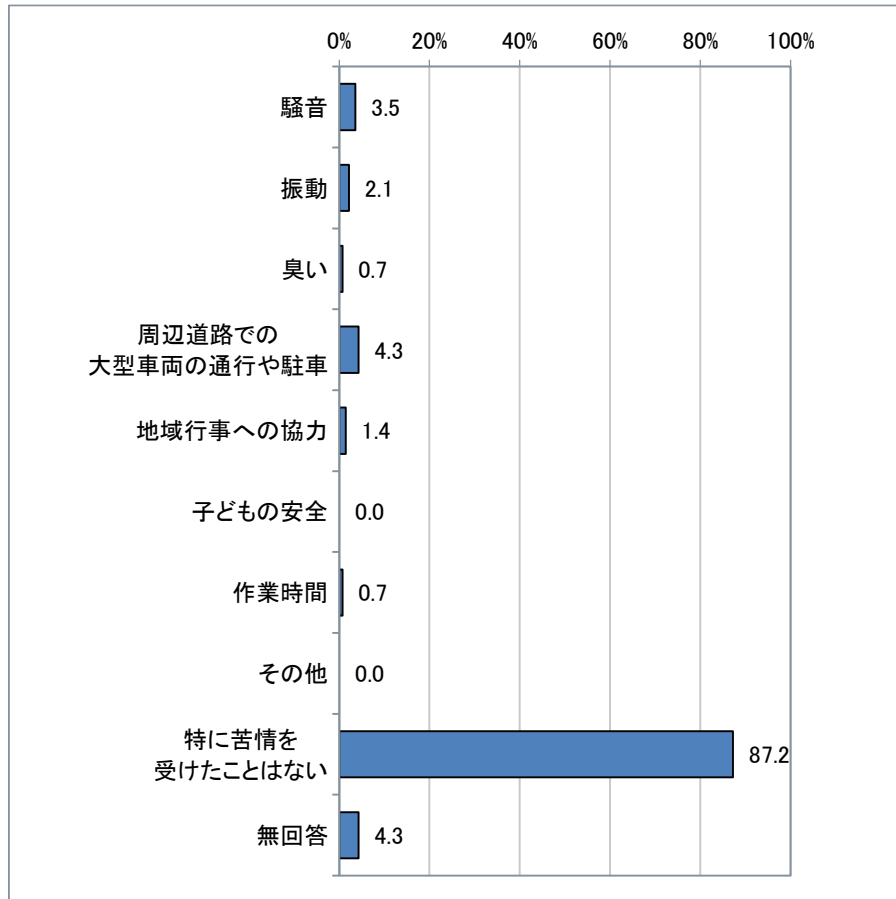
図表-28 周辺住民との関係 [n=141]



②周辺住民からの苦情

周辺住民からの苦情については、「特に苦情を受けたことはない」が87.2%と最も高く、次いで「周辺道路での大型車両の通行や駐車」(4.3%)となっています。

図表-29 周辺住民からの苦情(複数回答) [n=141]

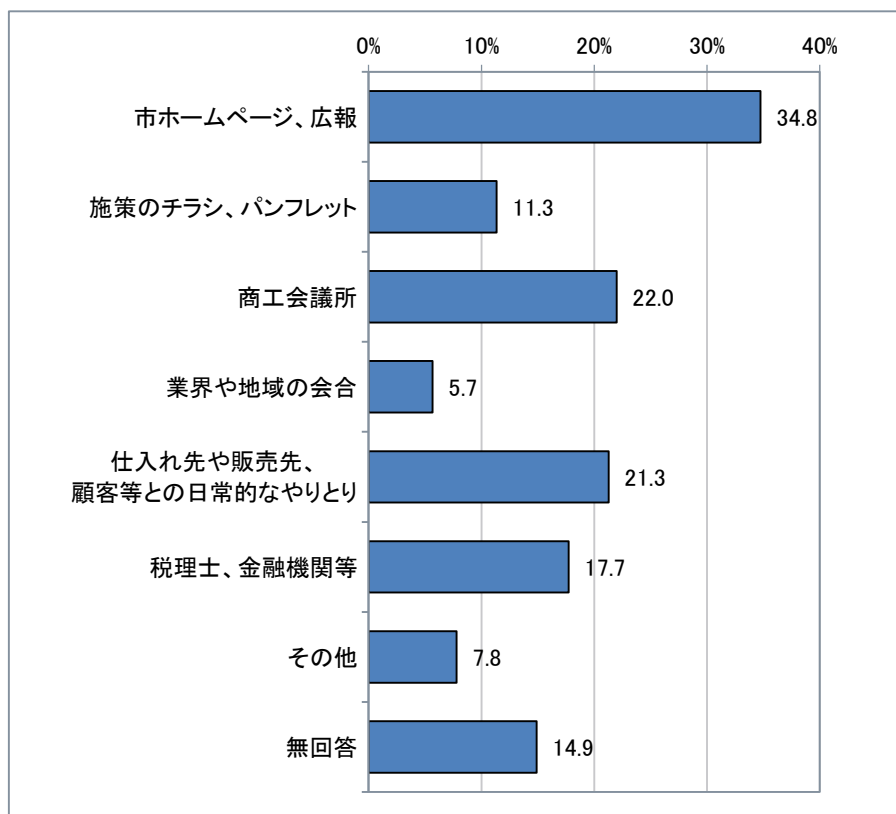


(8) 守口市政について

①市の企業支援施策に関する情報入手方法

市の企業支援施策に関する情報入手方法については、「市ホームページ、広報」が34.8%と最も高く、次いで「商工会議所」(22.0%)となっています。

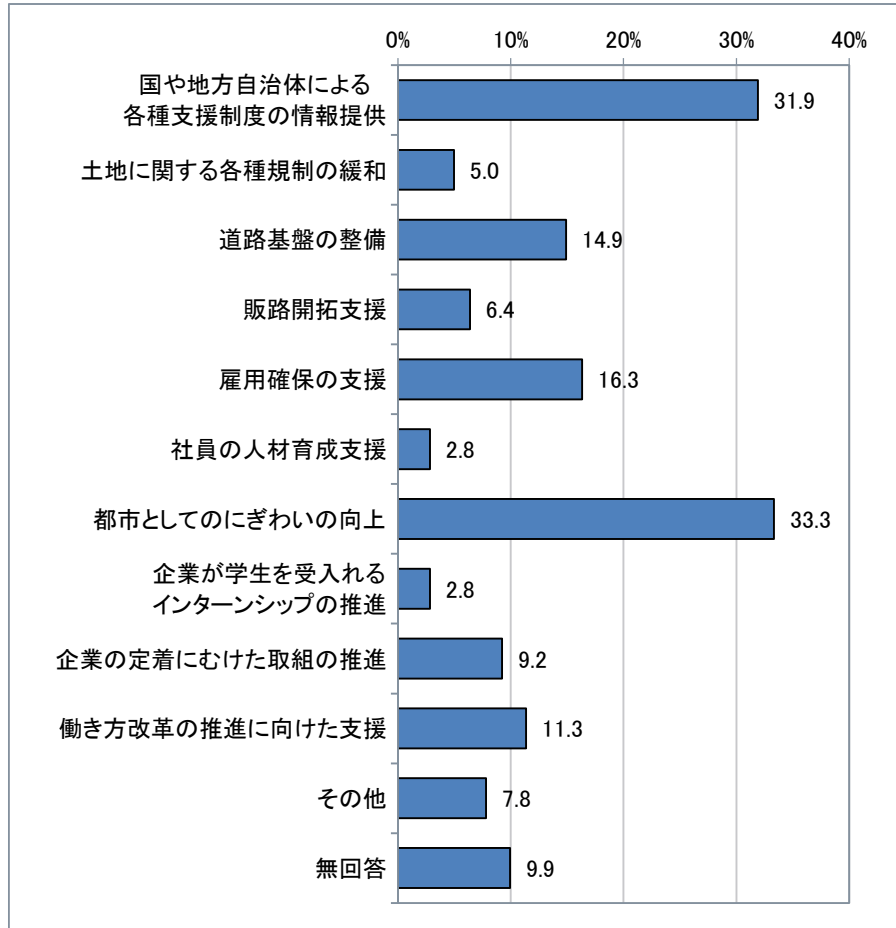
図表-30 市の企業支援施策に関する情報入手方法 [n=141]



②守口市の産業振興に向けて重点的に行うべき取組

守口市の産業振興に向けて重点的に行うべき取組については、「都市としてのにぎわいの向上」が33.3%と最も高く、次いで「国や地方自治体による各種支援制度の情報提供」(31.9%)となっています。

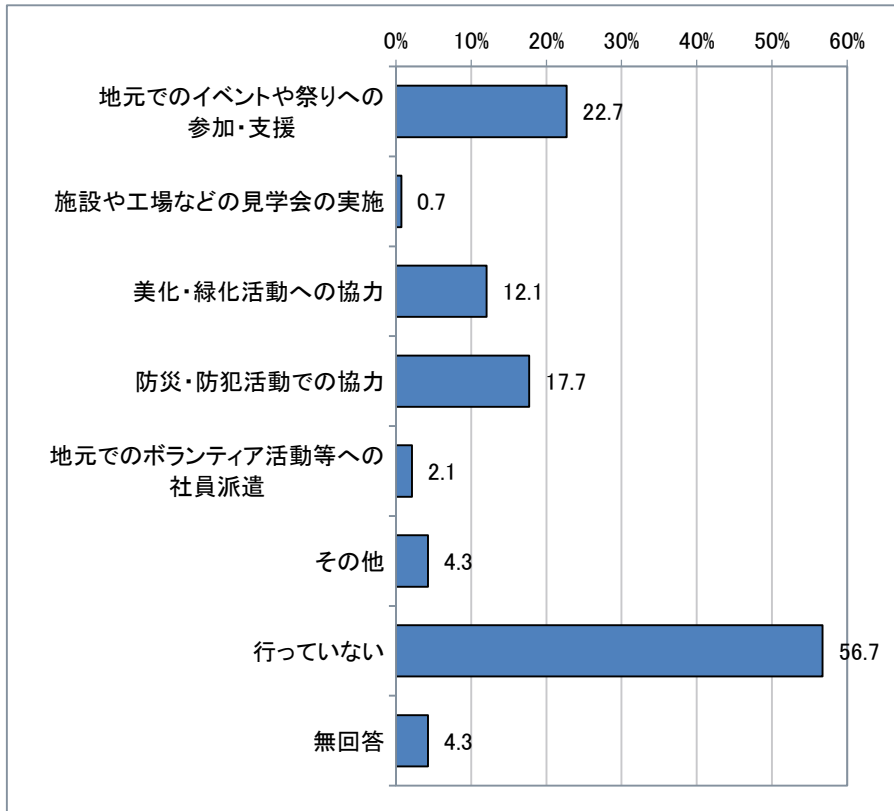
図表-31 守口市の産業振興に向けて重点的に行うべき取組(2つまで) [n=141]



③社会貢献活動の実施

社会貢献活動の実施については、「行っていない」が56.7%と最も高く、次いで「地元でのイベントや祭りへの参加・支援」(22.7%)となっています。

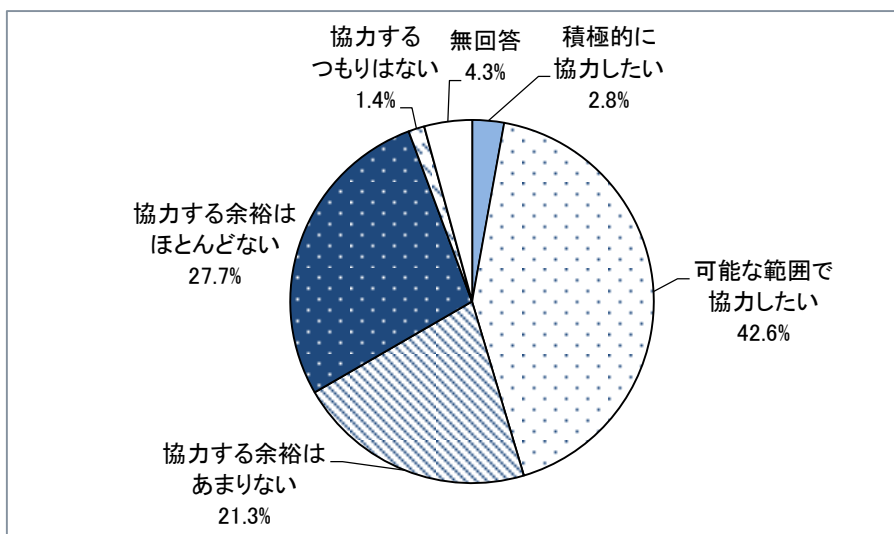
図表-32 社会貢献活動の実施(複数回答) [n=141]



④守口市のまちづくりへの協力意向

守口市のまちづくりへの協力意向については、「可能な範囲で協力したい」が42.6%と最も高く、次いで「協力する余裕はほとんどない」(27.7%)となっています。

図表-33 守口市のまちづくりへの協力 [n=141]



(9) 守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方について（自由意見）

守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方について、自由記入形式で聞いたところ、以下のような意見があげられた。

図表－34 守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方

カテゴリー	意見概要
産業振興	守口市は事業所にとって立地条件に恵まれていると思う。特に交通の便（高速道路の利用の利便性）これらを生かし、中小零細企業の誘致、その為の支援策等の検討。
	もっと、大手企業を誘致してもらいたい
	幅広い人材が活躍できる働き方を実践したくさんの人が守口市に集まって賑やかになる。
	商店街が潰れかけている。人がこない。どうしようもないのか！
	市民の為のサービスが少ない。主婦・女性の力をためす小さな場所、イベントがない。
	縫製業を行ってきたが、自営業で行うにはきびしい。仕事の情報が入るような都会でもなく、国民健康保険料、税金も高く補助金（例えばミシン購入に対する）もなく、将来、後を継ぎたいと思わせる要素がない。守口市で事業をする事は難しい。守口市の発展を考えれば、何か事業をはじめたいと思わせる他の都市にない事を考える必要がある
土地利用	土地規制の緩和をしてほしい。なるべく守口で・・・と思っても事業所の代替の土地がない。都市計画を根本的に再考し「住宅用地」の集約を。
	廃校等の守口市のあいてる土地を利用して守口市が商いをする覚悟でがんばって欲しい。土地を売却してマンションが建つだけなら、人は住まないと思います。
交通・道路	車輛通行を規制すべき。原則「一方通行」とし『歩行道路』『自転車ゾーン』を確保する。特に「京阪西口」～「市役所」の道はひどい。
	支所の縮小により市役所が遠く不便です
	道幅が狭く一方通行が多い。場所によっては、古い建物（住宅）がどんどん建て替わり、福祉（子育て、介護）に充実しているのは良いが、交通量も増加する為、もっと車が走りやすく自転車も安全に通行出来る道の確保が必要かと思っています。（事故の減少にもつながるか・・・）介護の送迎車が多く路駐で迷惑する。
	道路整備時には、現職の運転手に意見を聞くべき。交差点の白線引き等、信号設置時など。又、植木なども・・・
施設整備	体力づくりの市民プールがぜひほしい
	道路や学校などあらゆる所が老朽化してきていると思います。税金等厳しいかと思いますが、キレイな街並みが人口増にもつながると思います。
	現体育館を廃止して、旧寺方小学校跡地に新体育館を建設。

福祉（子育て、高齢者）・教育	もっと若い世代を増やして、少子化を止めてほしい。生活保護の不正受給を減らして若い世代に手当を！
	小さな子供を持つ家族や守口市で子供達を育てたい住み易い事が望まれます。箱物ではなく柔軟な取組が有り、市民の声が直接市へ届くような街作りを望みます。小中学校での、教育の待遇や地域ボランティアへの改善を求めます。
	市民の居住が定着する街に、若い層が住み、子どもが増える市に
	学校教育の充実（小中一貫を推奨します）
	高齢者の方々が自由に行けるいこいの場が少ない。
地域活性化・にぎわい	守口市駅は昔からほとんどにぎわいがなくさびしいかぎりです。おいしい食べ物屋さんも数少なく年よりの町みたいです。魅力が全然ないです。もっと若かったら引越ししています。
	地域の活性化の推進を要望します
	守口市が発展しているのか後退しているのか不明です。市の財産が失われている現在、特に言う事はありませんが市で生れ市で育った者としては、出身校がなくなる淋しさははかり知れませんが。守口の景観が変っていくのを見ながら小学校がなくなり、市民会館がなくなり、地域の公民館がなくなるのが発展なのか？不思議に思うところです。
	本庁、大枝公園等にイルミネーションを設置
財政	ハード面では良くなっている様に見えますが、固定資産税など高くソフト面では不満をよくお客さんから聞きます。税金を掛ける所は合ってますか。
	減税
行政サービス	家庭用ゴミですが（古紙、衣類、缶）市に回収してほしいのですが、勝手に持っていく方が多いので、持ち去り行為を禁止させてほしい。
	道路沿いの植込み（植木等）を花壇にしてはどうか？民間、法人などに花代の提供を受けブースを与えてはどうか
	支所の縮小により市役所が遠く不便です

資料編

守口市のまちづくりに関する事業所アンケート ご協力をお願い

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

守口市では、現在、令和3年度からの本市のまちづくりの指針となる「（仮称）第6次守口市総合基本計画」の策定に向けて取り組んでいます。計画の策定にあたっては、市民や事業所の皆様のニーズ、ご意見を十分に把握することが重要と考え、その一環として、市内に立地する事業所の皆様へアンケートを実施することといたしました。

アンケートの対象は、市内事業所の中から、500事業所を抽出しており、市内での立地メリットや経営課題などについてのご意見をうかがうことを目的としております。

なお、アンケート調査は、集計を行うことが目的であり、事業所や個人の名称が特定されることはありません。また、回答いただきましたアンケートは、調査の目的以外には一切使用いたしません。

何かとご多忙とは存じますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願い致します。

令和元年 12 月

守口市長 西端 勝樹

【ご回答にあたってのお願い】

- ご回答は、アンケート調査票に直接ご記入ください。あてはまる番号を○で囲んでください。なお、「その他」にあてはまる場合は、具体的な内容を（ ）内に記入してください。
- ご回答は**令和元年 12 月 27 日(金)**までに、同封の返信用封筒に入れて、郵便によりご返送をお願いいたします（切手は不要です）。
- お問い合わせ先 守口市役所 企画課 〒570-8666 守口市京阪本通 2 丁目 5 番 5 号
TEL：06-6992-1404

問1 はじめに、貴事業所の概要についてご回答ください。

①事業所形態 (○印は1つだけ)	1. 本社（単独事業所） 2. 本社（支社・支店、分工場等を有する複数事業所体制） 3. その他（具体的に)
②事業所従業員数 (○印は1つだけ)	1. 1～3人 2. 4～9人 3. 10～19人 4. 20～49人 5. 50～99人 6. 100人以上
③市内居住割合 (○印は1つだけ)	貴事業所で勤務する従業員のうち市内に居住する従業員の割合はどの程度ですか。 1. 10%未満 2. 10～29% 3. 30～49% 4. 50～69% 5. 70～89% 6. 90～100%

④事業所開設時期 (○印は1つだけ)	1. 1970年以前	2. 1970年代	3. 1980年代
	4. 1990年代	5. 2000年代	6. 2010年以降
⑤事業所の 主な業種 (○印は1つだけ) 複数に該当する場合は 主たるもの1つに○	1. 食料品・飲料関連製造業	8. その他の製造業	
	2. 繊維関連製造業	9. 建設業	
	3. 印刷・同関連業	10. 卸売業	
	4. プラスチック製品製造業	11. 小売業	
	5. 金属製品製造業	12. 飲食サービス業	
	6. 一般機械器具製造業	13. 宿泊業	
	7. 電気機械・電子部品製造業		

問2 貴事業所の主な得意先（顧客）、外注先はどの地域の企業ですか。次の中から、得意先（顧客）、外注先について、最も金額が大きな取引先の地域を1つずつ選び、番号を○で囲んでください。

得意先（顧客）の地域	外注先の地域
1. 守口市	1. 守口市
2. 大阪市	2. 大阪市
3. 大阪府（守口市・大阪市を除く）	3. 大阪府（守口市・大阪市を除く）
4. 京都府・兵庫県	4. 京都府・兵庫県
5. 東京都	5. 東京都
6. 上記以外の国内	6. 上記以外の国内
7. 海外	7. 海外
	8. 外注はしていない

問3 およそ2、3年前と比較した貴事業所での売上高の動向について、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 増加傾向	2. おおむね横ばい	3. 減少傾向
4. 研究開発が中心であり売上を計上する段階にない		

問4 貴事業所で現在抱えている経営上の課題は何ですか。次の中から重要な課題になっているものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

1. 人件費の負担増	7. 後継者の不足
2. 利益率の低下	8. 人材確保・育成
3. 取引量の減少	9. 資金繰り
4. 技術力の不足	10. 特に問題はない
5. 経営ノウハウの不足	11. その他（具体的に
6. 設備の老朽化・不足)

問5 貴事業所が守口市に立地するメリットは何ですか。次の中から重要なものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 取引先・顧客（市場）が近い | 8. 従業員の生活環境が良好である |
| 2. 外注先が近い | 9. 規制・制限がゆるやかである |
| 3. 交通利便性がよい | 10. 道路や給排水などの都市基盤が整備されている |
| 4. 従業員を確保しやすい | 11. 都市としてのにぎわいがある |
| 5. 大学や研究機関が近い | 12. 大阪都心部に比べて地価が安い |
| 6. 技術やノウハウの情報収集がしやすい | 13. 特にメリットはない |
| 7. 市場動向などの情報収集がしやすい | 14. その他（具体的に) |

問6 貴事業所が守口市に立地するうえでの課題は何ですか。次の中から重要なものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 取引先・顧客（市場）が遠い | 8. 従業員の生活環境が整っていない |
| 2. 外注先が遠い | 9. 規制・制限が厳しい |
| 3. 交通利便性が悪い | 10. 道路や給排水などの都市基盤の整備が不十分 |
| 4. 従業員を確保しにくい | 11. 都市としてのにぎわいが不足 |
| 5. 大学や研究機関が遠い | 12. 地価が高い |
| 6. 技術やノウハウの情報収集がしにくい | 13. 特に課題はない |
| 7. 市場動向などの情報収集がしにくい | 14. その他（具体的に) |

問7 貴事業所について、今後どのようにしようとお考えですか。次の中から当てはまるものをいくつでも選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1. 当面は現在の場所で続けたい | 7. 本社の意向によるためわからない |
| 2. 現在の場所で続け、同時に海外進出も考えている | 8. 業種転換を考えている |
| 3. 市内の別の場所に移りたい | 9. 分社化を考えている |
| 4. 市外に移りたい | 10. 異業種との合併を考えている |
| 5. 近いうちに廃業したい（1～2年以内にやめる予定） | 11. その他 |
| 6. 将来的に廃業したい（やめる予定）（具体的に) | |

問8 事業承継は、今後どのようにしようとお考えですか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 後継者が決まっており、その後継者に事業を承継する
2. 後継者は決まっていないが、後継者候補はいる
3. 後継者は決まっておらず候補もいないが、事業は継続したい
4. 後継者がいないため、M & A(第三者)による売却を考えている
5. 現在の事業を継続するつもりはない
6. 代表者がまだ若いので、後継者を決める必要がない
7. その他(具体的に)

問9 現在、人手は不足していますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 不足している
2. 2～3年後には不足する
3. 当面適正水準が続く
4. 過剰である

問10 現在、従業員募集を行っていますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 行っている → 問10-1、問10-2へ
2. 行っていない → 問11へ

【問10で「1. 行っている」と答えた方におうかがいします】

問10-1 従業員の予定数を確保できていますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 確保できる見通しである
2. 確保はむずかしい
3. わからない

問10-2 どのような方法で従業員を募集していますか。次の中から当てはまるものをいくつでも選び、番号を○で囲んでください。

1. ハローワークへの登録
2. 学校への求人
3. 自社HPでの求人
4. 新聞・求人雑誌等への求人広告掲載
5. 民間求人サイトの活用
6. 合同説明会・就職フェアへの参加
7. インターンシップの実施
8. 知人等による紹介
9. その他(具体的に)

【すべての方におうかがいします】

問11 直近1年間で、従業員都合による離職者はいますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. いる
2. いない

問 12 従業員の確保や定着に向けてどのような取組みを行っていますか。次の中から当てはまるものをいくつでも選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 1. 賃金水準引き上げ | 8. 柔軟な勤務時間制度の整備 |
| 2. 安定した雇用の確保
(定年の延長・正社員登用など) | 9. 休暇制度の充実 |
| 3. 福利厚生 of 充実 | 10. 人事評価制度の整備 |
| 4. 残業時間の抑制 | 11. 介護育児支援制度の整備 |
| 5. 職場環境の改善 | 12. 社員間のコミュニケーション円滑化 |
| 6. 人材育成の強化 | 13. 採用担当者の育成 |
| 7. 仕事へのやりがい付与 | 14. その他(具体的に) |
| | 15. 特になし |

問 13 外国人人材の受け入れ状況はいかがですか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | | |
|----------------|----------------------|-----------------------|
| 1. 受け入れている | } 問 13-1、
問 13-2へ | 3. 受け入れていない(今後も希望しない) |
| 2. 今後雇用を希望・検討中 | | → 問 14へ |

【問 13 で「1. 受け入れている」、「2. 今後雇用を希望・検討中」と答えた方におうかがいします】

問 13-1 外国人人材を受け入れた理由(受け入れたい理由)は何ですか。次の中から当てはまるものをいくつでも選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 人材不足を補うため | 3. 海外展開を視野に入れているため |
| 2. 必要なスキルを持った外国人人材が見つかったため | 4. 既存の海外取引に対応するため |
| | 5. その他(具体的に) |

問 13-2 外国人人材を受け入れるうえでの課題は何ですか。次の中から当てはまるものをいくつでも選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 言語等コミュニケーションに不安を抱える | 6. 賃金等の労働条件 |
| 2. 教育等のフォローが難しい | 7. 雇用したい職種に該当する在留資格がない |
| 3. 雇用の手続きが煩雑 | 8. その他(具体的に) |
| 4. 外国人を雇用した後の事故等のトラブル | 9. 特に課題はない |
| 5. 相談する機関がない | |

問 14 現在、新たな顧客の確保に取り組んでいますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 取り組んでいる | → 問 14-1-1へ |
| 2. 取り組みたいが、できていない | → 問 14-2へ |
| 3. 取り組んでいない | → 問 15へ |

【問 14 で「1. 取り組んでいる」と答えた方におうかがいします】

問 14-1-1 新たな顧客の確保は進んでいますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 進んでいる	} 問 15 へ	3. あまり進んでいない	} 問 14-1-2 へ
2. ある程度進んでいる		4. 全く進んでいない	

【問 14-1-1 で「3. あまり進んでいない」「4. 全く進んでいない」と答えた方におうかがいします】

問 14-1-2 新たな顧客の確保の取組みが進んでいない理由は何ですか。次の中から当てはまるものをいくつでも選び、番号を○で囲んでください。

1. 価格競争力が弱い	6. 資金不足
2. 広告宣伝活動の不足	7. ICTを十分に活用できていない
3. 人手不足	8. 相談相手がいない
4. 商品サービスの魅力の不足	9. その他（具体的に)
5. ノウハウがない	

【問 14 で「2. 取り組みたいが、できていない」と答えた方におうかがいします】

問 14-2 新たな顧客の確保の取組みができていない理由は何ですか。次の中から当てはまるものをいくつでも選び、番号を○で囲んでください。

1. 人手不足	5. 何をすればよいかわからない
2. 商品サービスの魅力の不足	6. 顧客確保に割く時間がない
3. 資金が足りない	7. 事業規模縮小・廃業を予定
4. 効果が見込めない	8. その他（具体的に)

【すべての方におうかがいします】

問 15 今後、新たな顧客の確保において、実施したい取組みは何ですか。次の中から当てはまるものをいくつでも選び、番号を○で囲んでください。

1. 従業員の能力強化	7. ICTの活用
2. 商品サービスの魅力度向上	8. 見本市展示会への出展
3. 他社との連携	9. 外部人材の活用
4. 顧客調査、市場調査	10. その他（具体的に)
5. 広告宣伝活動の強化	11. 特になし
6. 価格競争力の強化	

問 16 事業所周辺の住民との関係はいかがですか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 良好	2. 普通（どちらともいえない）	3. 良好ではない
-------	------------------	-----------

問 17 この3年ほどの間に周辺住民から受けたことのある苦情の内容はどのようなものですか。
当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 騒音 | 6. 子どもの安全 |
| 2. 振動 | 7. 作業時間 |
| 3. 臭い | 8. その他（具体的に) |
| 4. 周辺道路での大型車両の通行や駐車 | 9. 特に苦情を受けたことはない |
| 5. 地域行事への協力 | |

問 18 市の企業支援施策に関する情報はどのように入手していますか。次の中から当てはまるものをいくつかも選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|------------------|---------------------------|
| 1. 市ホームページ、広報 | 5. 仕入れ先や販売先、顧客等との日常的なやりとり |
| 2. 施策のチラシ、パンフレット | 6. 税理士、金融機関等 |
| 3. 商工会議所 | 7. その他（具体的に) |
| 4. 業界や地域の会合 | |

問 19 守口市の産業振興に向けてどのような取組みを重点的に行うべきだとお考えですか。次の中からお考えに近いものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

- | |
|--------------------------|
| 1. 国や地方自治体による各種支援制度の情報提供 |
| 2. 土地に関する各種規制の緩和 |
| 3. 道路基盤の整備 |
| 4. 販路開拓支援 |
| 5. 雇用確保の支援 |
| 6. 社員の人材育成支援 |
| 7. 都市としてのにぎわいの向上 |
| 8. 企業が学生を受入れるインターンシップの推進 |
| 9. 企業の定着にむけた取組の推進 |
| 10. 働き方改革の推進に向けた支援 |
| 11. その他（具体的に) |

問 20 貴事業所では社会貢献活動を行っていますか。次の中からあてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

1. 地元でのイベントや祭りへの参加・支援
2. 施設や工場などの見学会の実施
3. 美化・緑化活動への協力
4. 防災・防犯活動での協力
5. 地元でのボランティア活動等への社員派遣
6. その他（具体的に _____)
7. 行っていない

問 21 貴事業所は、守口市のまちづくりへの協力についてどのようにお考えですか。次の中からあてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 積極的に協力したい
2. 可能な範囲で協力したい
3. 協力する余裕はあまりない
4. 協力する余裕はほとんどない
5. 協力するつもりはない

最後に、今後、守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方などについて、ご意見等がございましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れていただき、12月27日(金)までに、投函くださいますようお願いいたします。